

S S K P

わたしたちは、信頼と希望と愛の輪で社会をつなぎます



いずみ

No.
200

2021年3月

社会福祉法人 泉会

泉会事務局 〒157-0076 世田谷区岡本2丁目33番23号 TEL03(5429)6721(代) FAX03(5429)6722
info@izumikai.jp https://izumikai.jp/

一九七七年十二月三日第三種郵便物認可（毎月一、二、三、五、六、七の日十八回発行）
二〇二一年一月二十七日発行（SSKP通巻第七五八五号）

●本年度の聖句

主に望みをおき尋ね求める魂に主は幸いをお与えになる。
主の救いを黙して待てば、幸いを得る。若いときに軛（くみ）を負った人は、幸いを得る。

〔哀歌〕 3章25―27節



今日はこれからどこに行こう（泉の家）



ある思い出



理事長 佐分利 正彦

最近、あることがきっかけとなって、古い記憶がよみがえってきました。四十数年前から十数年前までの約三十年間、大学の研究室（化学）で学生たちの指導をしていた頃のことです。

当時は、毎年2月後半から3月初めにかけて、学生たちは卒論や修士論文の提出時期を迎えるのですが、実は論文を提出することよりも、論文内容を審査する先生方の前で発表することがより重要とされていました。特に修士の場合は、発表の後の質疑応答が最終試験と位置づけられていたので、学生たちも緊張しました。

発表にはそれなりの準備が必要でした。まだパワーポイントがない時代だったので、スライドまたはOHPを使っていました。スライドなどの内容を確認するとともに、口頭発表の原稿を作る必要がありました。そして、この発表の原稿に手を入れることが指導する側の大切な役割でした。話の順序をわかりやすくかつ論理的にするように細かいチェックを入れる必要がありました。そして、この手順を体験することを通して、学生たちは話の内容を如何にして相手に伝えればよいかを学んで行きました。発表練習を繰り返す中で、学生たちは原稿を見なくても、決められた時間内に発表できるようになって行きました。

十数年以上前は、高校を卒業するまで学生たちが人前で何かを発表する機会は少なかったように思います。ですから、卒業論文発表の時に経験する資料作りや原稿作りはよい経験となったのだと思います。しかし、現在では双方向授業が取り入れられて、パワーポイントの使い方や口頭発表の仕方まで、中学・高校時代から生徒達は経験を積んでいるようです。

冒頭に書いた古い経験が浮かんできたきっかけとは、もちろん現首相が記者会見や国会答弁などで下を向いて原稿を棒読みしているという批判を知ったことです。

『Handmade』ハンドメイド

～泉会の製品たち～

世田谷エリア

泉の家

『泉の家の製品たち』

「紙製品」

ぼち袋・メッセージカード・カレンダーを作っています。絵手紙のボランティアさんに来て頂き、季節に合ったイラストを一緒に描いています。年末は特にお年玉袋が好評です。メッセージカードは、貼り絵で動物等をデザインしています。どれもユニモアあるイラストで、ぼち袋は約30種類あります。



ぼち袋・メッセージカード

「犬用クッキー」

犬用クッキーは、動物病院と共同開発し、安心素材で作ったヘルシーなおやつです。味はチーズ・パンブキン・さつまいもの他に、アレルギー対応のレバー味があります。小麦粉、ローストふすま、ロースト胚芽、水、粉チーズだけで作った生地を型抜きし、オーブンで焼き上げた品です。調理油や糖類を一切使っていないため、ダイエット中のワンちゃんにもオススメです。また、歯ごたえがあり、少量でも満足感が得られます。プレゼントセットもあります。



犬用クッキー4種類

「ミサンガ」

刺繍糸と毛糸の2種類があり、1本1本手作りしています。製作スピードはそれぞれですが、平均1本に1時間かけ、丁寧に編んでいます。

オリンピックシーズン前はミサンガの色を国旗カラーで作り、ラグビーW杯の時は、日本カラーやラグビー強豪国の国旗カラーで作りました。販売会では、国旗カラーのミサンガが好評でした。また昨年は新型コロナウイルスの影響で行えませんでした。ミサンガ体験教室も行っています。利用者の方も頑張つて身に着けた技術を、子たち達に楽しそうに教えられていました。毎年子ども達に好評なので、来年は実施出来ることを願っています。



ミサンガ（刺繍糸・毛糸）

「いずみせんべい」

昨年12月9日より『いずみせんべい』の販売を始めました。カレー味120円、ざらめ味150円で1袋6枚入りです。初売りとなったブース・カフェでの店頭販売、同日に行われた区役所販売会では、いずれも完売となりホッと胸を撫でおろしました。今では「美味しかったのでまた買いに来ました」というリピーターの方もいらっしゃるほどで何とも嬉しい限りです。

試行錯誤を繰り返しながら開発した品を、ようやく大勢の方々に手に取っていただき喜ばしい気持ちでいっぱいです。利用者の方にも売れ行きが好調なことを伝えると皆さん笑みを浮かべています。

今後、新たな味の開発もしていきたいと考えています。これからますます大勢の方々にご賞味いただけるよう利用者・職員力を合わせて製造して参ります。

（松本 さゆり）

岡本福祉作業ホーム

『エコバッグ作成中』

2020年度の岡本福祉作業ホーム就労支援継続B型は、新しい自主生産品の開発を進めています。現在はエコバッグの作成中です。開発をしようと決めたのは、2020年7月から、レジ袋が有料となり、折りたためるマイバッグの需要が高くなっていると思ったからです。私たち福祉施設の利用者や職員も、活動を通して、環境に配慮していく取り組みが必要ではないかとの思いから製品作成を始めました。

デザインは購入されたお客様に長く使って頂けるように、シンプルなものにしています。サイズは日



慎重にステンシル作業を行います



試作ができました

常の買い物で使いやすい大きさにし、ポケットを付けました。素材も持ちやすいように、軽い布を使用しています。

利用者は作業として、ステンシルシートを使用しインクを付けたスポンジで叩いてロゴをつけた後、ドライヤーで乾かす作業をしています。利用者から「慣れるまで難しいけど、これからエコバッグは必要なものだと思うので、頑張つて作りたいです。」との言葉がありました。春頃の完成を目指したいと思っています。（真野 陽介）

玉堤分場

『受け継がれ24年』

玉堤分場では、24年前から作り続けているクッキーを販売しています。クッキーの種類はプレーン味とココア入りのクッキーの2種類の味を作っています。製造は利用者として協力して行い、一つ一つ丁寧にクッキーの型抜きをしています。季節ごとに使用する型、ラベルのデザインを変更して、お客様に楽しんでいただけるように日々考えて製品化をしています。お客様によってはイベントの参加賞や卒園卒業のイベントで使用するために購入してくださる方もいらっしゃいます。

購入方法は、電話・ホームページから注文していただくことができます。また、施設でも販売しておりますが、委託販売も行っておりますので、販売先の詳細につきましては施設にお問い合わせください。お買い求めの際は事前に在庫のこ



ひとつひとつ心を込めて

確認をされてからご購入ください。クッキーの受け取り方法は、窓口受取または郵送となります。郵送を希望される方は、送料が自己負担となります。また1万円以上ご購入の方でお届け先が世田谷区内の場合に限り送料無料でお届けいたします。（石黒 貴之）

コイノアかみきた

『地域に根付いたパン屋さん』

コイノアかみきたではカフェを併設したパン屋『いちようめパン』を利用者と営業しています。パンだけではなく水耕栽培で育てているグリーンリーフ、サラダコマツナ、カラシミズナ、赤茎ミズナ、バジルとそれらの野菜を使ったミックスサラダの販売も行っています。今回は人気商品の「アスパラベーコン」の作り方の紹介をしたいと思います。①まず生地を40センチほどに伸ばして捻ります。②その生地をぐるぐると渦巻き状にしていきます。③生地を50分ほど置き膨らませた後、卵を塗りベーコンとアスパラをのせます。その上にマヨネーズを絞り、ミックスチーズをのせていきます。④210℃のオーブンで14分程焼き、仕上げにオリーブオイルを塗り完成です。

これらの工程のすべてに利用者が



焼きたてパン

携わっていて、それぞれの利用者毎に違った特徴のある美味しいパンが仕上がりしていきます。『いちようめパン』では甘いパンとお惣菜系のパンの割合を考えて新商品を入れたり、ツイッターでドリンク割引のキャンペーンを行うなどしてお客様が飽きないような工夫をしています。現在は新型コロナウイルスの関係でカフェのイートインを中止していますが、これからも地域に根付いたパン屋さんとして『いちようめパン』を営業していきたいと思っています。

（齊藤 慎太郎）

日の出エリア

就労日の出舎

『飛沫防止木製パーテーション』

コロナ感染症の影響で上半期の売上は前年度の7割程度に落ち込み、利用者の工賃もそれに比例し大幅に下がってしまいました。

就労日の出舎では、木工ノベルティグッズ製作が売り上げの大半を占めるため、コロナ禍の影響で予定していたイベントがほぼ全てなくなり、受注が激減したことが売り上げ減少の大きな要因となりました。そこでコロナ禍に必要な備品として飛沫防止用木製パーテーションの製作・販売を開始しました。当初、4月の緊急事態宣言を受けて日の出エリアの施設内（活動場所・会議室・事務所・食堂等）に設置したことから始まり、それを見た業者に広がり、口コミで様々な企業・団体からの受注につながりました。

飛沫防止用木製パーテーションは、

木製の枠に2mm厚の透明アクリル板をはめ込み、テーブルや受付に設置します。脚部はクランプで固定するパーションと、独立型の2種類となっています。

木材の種類・パーテーション全体の寸法・下部空間の可否・脚部の選定と、様々な部分をオーダーメイド感覚で製作できますので、お客様の希望する環境に適合したパーションをお届けすることが可能となります。価格は様々な条件によつて異なりますので、条件をお伝え頂き見積りさせて頂くことになります。ご希望の方がいらつしやいましたら是非ともご相談下さい。

（加藤 圭介）



木製パーテーション

日の出エリア施設だより

グループホームのぞみだより

「クリスマス会」

今回は12月24日（木）GHのぞみのクリスマス会の感想を利用者鈴木様に伺いました。「コロナの影響で普段の生活が窮屈になり、GHのクリスマス会ができるか不安でした。当日も職員は忙しそうでしたが、私たちのために食事もプレゼントも用意してくれて楽しいクリスマスができました。全員ではないけどいつものメンバー、職員と一緒に祝えた事がなによりも嬉しかったです。来年もコロナの影響もあるかもしれないけど、いつものメンバーと職員で、ゆつくりと外食でしながらクリスマスが迎えられると良いなあ」と願っています。



「メリークリスマス！」

（聞き取り代筆 中村竜太）

日の出舎だより

「カラオケ」

連日コロナの話題が続く、行事や各活動も縮小や中止が多い中、気分転換にカラオケを行いました。通常は月1回ボランテアにお願いしていましたが、今回は職員が担当し、小グループに分け、間隔を取りマスクやフェイスシールドを装着したままスクリーンに向かい歌っていただき、1曲毎にマイクを消毒しました。久々なので、十八番や好きな歌の題名を忘れている方、伴奏にとられず自分流の音程で歌う方、皆楽しまれました。「初め、マスクが歌いにくかったけど、慣れて気にならなくなつたよ。」「観客（他の利用者）が少ない方が恥ずかしくなくて歌いやすい。」「もつと歌いやすかった。」「十八番が歌えてよかった。」等、好感触な感想でした。利用者は外出もできず、生活の殆どを施設内で過ごされています。心と身体のリフレッシュ目的に、今後もカラオケを行

う予定です。

（三上 崇）



感染対策も万全に

就労日の出舎だより

「新たなスタート」

令和2年度内に就職すると決めた就労日の出舎に通所していました。自分の甘えや弱い気持ちを叩き直すつもりでしたが、上手いかわず悩む時もありました。就労日の出舎の職員さんはこんな僕を厳しくも優しくも支援してくれました。そんな時、栄光の杜（特養）から障がい者雇用の話があり、職員と相談の上、実習を受けました。自分の中でチャンスだ！と思い気を引き締めて臨みました。やはり仕事（実習）は大変で、思う様にいかず悔しい思いをしましたが、栄光の杜の職員さん、日の出舎の職

員さんが勇気づけてくれました。

ネガティブな性格も良い方向に変えてくれたこの出会いと学びを大切にしようと思えました。採用が決まり、ここがゴールではなく、これからがスタートで、なによりも『継続する』これに尽きます。12月初旬から栄光の杜で働き始めて約1か月経過し、毎日バタバタで大変ですが、働き甲斐もありなにより楽しいです。次のステップで新しい仕事も教わる予定なので、色々な仕事を任せられるように精進します。就労日の出舎で約5年間、学んだ事を一生忘れずに、応援してくれた就労日の出舎の職員さん、受け入れてくれた栄光の杜さんの期待を裏切らないよう毎日頑張ります。ありがとうございます。

（元利用者 宮野 隼）



前進あるのみです。

泉の家だより

「外食イベント」

新型コロナウイルスの影響で一泊旅行が中止となってしまった今年、旅行の代わりに外食イベントを開催しました。各事業合わせ4グループ4日間に分かれ、レストランにて食事をしました。行き先は泉の家からバスで5分ほど、世田谷美術館のお隣にある「ル・ジャルダン」です。ありがたいことに一部屋貸し切りのため、他のお客様と接触する心配もなく、安心して食事ができました。



メインディッシュにわくわく

近場とはいえ、雰囲気のあるフレンチレストラン。当日は、スーツやワンピースなどおしゃれをして参加する利用者さんの姿もありました。普段の給食前ではにぎやかな生活介護メンバーも、この日は静かに待ったり小声でお話したり、レストランの落ち着いた雰囲気を感じていたようでした。



お腹いっぱい、良い笑顔！

感染防止のために外食のみの短い外出でしたが、利用者の皆さんの美味しそうな、楽しそうな、どこかすっきりとした表情を見て、開催して良かったなと感じました。マスクだらけの集合写真を眺めながら「こんなこともあったね」と笑って話せる時を待ちわびています。（櫻井 しおり）

コイノニアかみきただより

「コイノニア初の成人式」

1月5日に利用者交流と年の初めを祝う会として新年会行事を行いました。今年度は、4名の利用者が成人を迎えられるということで、成人式も開催しました。当日はテレビ会議システムを使ってリモートで各フロアをつなぎ、感染防止の措置をとりながら行いました。成人式では、利用者手作りの表彰状が一人一人に手渡され、新成人の皆さんからも成人の挨拶をしていただきました。練習した成果を発揮され、リモートだからこそ、いつもと同じ環境の中で挨拶することができました。お互いの顔が画面でしか見えない中での開催となりましたが、各フロアからは大きな拍手が届けられました。同じ場所に集まって全員で一緒にイベントを楽しむ、ということはまだ先になりそうですが、参加した皆さんのあたたかい笑顔であふれた1日となりました。今後も感染防



紅白幕の前で記念に1枚！

止等の工夫をしながら利用者の皆さんが楽しめる活動を考えていきたいと思っています。（安齋 香澄）

岡本福祉作業ホームだより

「メリ～クリスマス～」

非常に慌ただしく過ぎていく師走。皆様はいかに過ごされたでしょうか。コロナ禍で思うような行事がなかなかできない中、岡本福祉作業ホームではこの度クリスマス会を行いました。

大きな声を出さない、密にならない等、制約の多い中ではありましたが、まずは職員の出し物として「きよしこの夜」を演奏いたしました。ピアノやハンドベルに、ギターとベースを加えた本格的な演奏に、利用者の皆様も大変喜ばれました。

続けて「職員の子供の頃の写真クイズ」を行い、こちらも「かわいーわかいー」と驚きの声がかかる中、どの職員の写真なのか真剣に考え、思い思いの職員の名を挙げて楽しみました。

その後は皆でシャンメリーを飲み、第二部としてクリスマスカードと靴下の飾りつけをしてクリスマス



誰の子供の頃かな…？

マスツリーにぶら下げました。そして靴下の中には：サンタさんからクッキーのプレゼント！令和2年も終わりに際になって漸く季節行事らしいことができた。今後も皆様に楽しんでいただけるような企画を実施していければと思います。（鈴木 亮）

玉堤分場だより

「クラブ活動」

玉堤分場では第三金曜日の午後、クラブ活動を行っています。音楽・スポーツ・ゲームの中から選択していただいています。

音楽クラブではピアノに合わせて発声練習後、歌唱、楽器を使ったりリズム遊び、音楽動画を観賞したりしています。懐かしい歌に昔を思い出され一緒に口ずさむ方もいらつしやいます。

スポーツクラブでは室内でボッチャやボールパス、椅子に座りながらその場で足踏み、天気の良い時は近所を散歩等、体を動かしています。

ゲームクラブでは人生ゲームや間違いない探し、Wii等を使用しています。大型スクリーンを使用したボーリングや太鼓の達人はリアル迫力満点です。

どのクラブも利用者様が安全に楽しめるように毎回職員がメニューを考えています。職員も一



感染対策をして発声練習



ボッチャ、真っ直ぐ投げられるかな

緒に楽しみながらのクラブ活動は大切なコミュニケーションの時間となっています。（千葉 真奈美）



縁あつて泉会 救使河原 麻実様

日の出舎でエアロビクスの指導をする事かれこれ18年余り。アダプテッドエアロビクスの研修を受けながら、試行錯誤の繰り返しで現在に至ります。私はエアロビクス指導員ですが、日の出町のスポーツ推進委員も務めています。H23年にスポーツ基本法が施行され、全ての国民にスポーツする権利があるという「スポーツ権」が謳われ、「見る・支える」そして目的のある身体運動活動はスポーツであると定義が広がり、いつでもどこでも、誰でもが楽しめるニュースポーツなども次々と誕生しました。そして、障がい者の方々へのスポーツ活動の推進が、私の目標の一つに新たに加わりました。そ

して町の産業祭で私が担当する運動プログラムに、ここ数年継続して参加いただいています。昨年はコロナ禍のため、11月によりやく予防対策を講じ活動を再開した所です。数年前から少しずつ、エアロビクスの他にも、ボールやドッジビー等投げることの体験を盛り込み、昨年にはパラリンピック競技のボッチャを実践して頂いています。私は昨年2月に第一回東京都町村ボッチャ大会に選手として参加し、老若男女多種多様の人達と、一つの空間で一緒に競技を楽しみました。この実体験では上手く言葉にできないのですが、スポーツの持つ力に感銘を受けました。次の第二回大会を目指して日の出町でも予選会を開催し上位チームを大会に送ろう、という計画が進行中です。まずは参加することを目標に、「チーム日の出舎」のチャレンジを目指すべく、皆さんの心意気を育てていきたいと思っています。これからも宜しくお願い致します。

2020年度3月～2021年度6月予定表

行 事	販 売 会
3月5日(金) ありがとうの日(泉の家)	3月上旬 経堂駅構内(泉の家)
3月24日(水) 年度末感謝祭(岡本ホーム)	3月3日(水) 世田谷区役所中庭(コイノニア)
3月25日(木) 成城音楽祭	3月9日(火) 世田谷区立保健医療福祉総合プラザ販売会(コイノニア)
4月1日(木) 入所式(泉の家)	3月10日(水) 世田谷区役所中庭(泉の家)
4月1日(木) 新卒職員入職式	3月中旬 砧近所フォーラム(泉の家)
	3月17日(水) 世田谷区役所中庭(コイノニア)
	3月24日(水) 世田谷区役所中庭(泉の家・コイノニア)
	4月下旬 花みず木フェスティバル(泉の家)

(お知らせ) 新型コロナウイルスの影響で記載の予定が変更や中止となる場合があります。また、恒例となっている行事につきましても、中止とさせていただいているものがございます。詳しくは、各事業所までお問い合わせ下さい。

* 社会福祉法人 泉会 *

法人本部 泉の家	〒157-0076 世田谷区岡本2丁目33番23号 ☎03(3417)3451(代) ☎03(3417)3463 izumi@izumikai.jp	コイノニア かみきた グループホーム こいのにあ	〒156-0057 世田谷区上北沢1丁目32番14号 ☎03(5316)2251 ☎03(5316)2252 koinonia@izumikai.jp
岡本福祉 作業ホーム	〒157-0076 世田谷区岡本2丁目33番24号 ☎03(3415)3366(代) ☎03(3415)4976 okamoto@izumikai.jp	日の出舎 就労日の出舎 相談日の出舎	〒190-0182 西多摩郡日の出町平井3030番 ☎042(597)1451(代) ☎042(597)2205 info@hinodesha.org
相談支援センター おかもと	(岡本福祉作業ホーム内) soudan-okamoto@izumikai.jp	グループホーム のぞみ	〒197-0804 あきる野市秋川2-3-1 ☎042(533)3608 ☎042(533)3609
玉堤分場	〒158-0087 世田谷区玉堤2丁目3番1号 ☎03(5707)9431(代) ☎03(5707)9433 tamatutumi@izumikai.jp		

編集後記

今年度は、例年とは違う大変な年になりましたが、皆様の暖かいご支援のもと、乗り越えることができました。来年度も、利用者の笑顔を届けられたいと思います。 岡本ホーム 須永